

と寄り道 仲かりの埋蔵文化財

⑩ 辨物師屋遺跡 (現下市之瀬工業団地)



これまで約12000㎡が発掘調査され(発掘するアベ運彩も含む)約5000年前のムラの全貌と、平安時代のムラが発見されている。特に32軒の縄文時代中期の竝穴式住居址や夥しい量の土器の発掘は全市から注目され、その内205㎡が国の重要文化財に指定されている。台地の下に縄文時代からすでに人々が暮らしていたムラがあったことがわかった貴重な調査例である。



ここに紹介している出土資料は全て「ふるさと文化伝承館」にて展示・収蔵されています。是非お立ち寄りください。

コラム Colamu

世界に誇る日本縄文文化の顔「辨物師屋遺跡」
市内には縄文文化の顔といえる遺跡「辨物師屋遺跡」があります。辨物師屋遺跡の資料は世界中の博物館で紹介されているだけでなく、様々な本誌を無数に読んでも多く登場しています。まさに日本の縄文文化の顔なのです。その顔の正体も「ふるさと文化伝承館」や「ふるさと文化博物館」など人間を知るべき場所とすることで世界中の方へ広く知ってもらっています。

「辨物師屋遺跡出土品」海外博物館への貸出の歴史

- 平成4年 発掘調査により4500年の承い継りから目覚める
- 平成7年 重要文化財に指定される
- 平成7年 イタリア・ローマ市立展示館へ
- 平成9年 マレーシア国立博物館へ
- 平成13年 インドネシア・スマタララ博物館へ
- 平成14年 韓国国立中央博物館へ
- 平成18年 カナダ国立モントリオール博物館へ
- 平成21年 イギリス・大英博物館へ

海外の貸出しは数限りなく……



平成23年歴史跡等及び埋蔵文化財公開活用補助事業
南アルプス市教育委員会 文化財課
☎055-282-7269

2万年以上も前から人々の暮らしがある市之瀬台地。台地周辺では多くの発掘調査が行なわれ、連続と人々の暮らしが営まれてきたことが解明しつつある。

② 六科丘古墳 (現古墳公園)



あやめが丘全体が縄文時代～古墳時代初期を中心とした大規模集落。その片隅、市之瀬台地の先端部にある六科丘古墳は、直径24mの5世紀代の遺出し付円墳で、遺出し部分から古墳の真中を見通すと正面に富士山が見える。現在公園として整備されており、樹形西小6年生による手書き説明板も必見。



③ 長田川遺跡 (南高土川西部丘陵農道・はらみ谷・樹形西地区 多目的広場)



縄文時代晩期の土器・石器(同じ土器から出土)
縄文時代中期～古墳時代初期を中心とした集落遺跡。市之瀬台地の中でも深沢川と深川に挟まれた舌状台地上では多くの発掘調査が実施され、長い歴史の中で暮らした歩みが解明しつつある(右写真)。

④ 中畑遺跡 (現樹形西地区多目的広場)



古墳時代中期の低墳丘墓。土間にすでに掘りまわっていた。

縄文時代前期前半(約6000年前)という市内で最も古い住居址群が発見された。その他縄文時代中期から晩期、弥生時代初期から古墳時代初期までの集落、更に古墳時代中期の低墳丘墓が発見されるなど、連続と人々の暮らしが営まれていたことがわかる。

⑥ 物見塚古墳 (現地保存)



市之瀬台地の先端から中道地帯の古墳群を望むことができる。

甲府盆地を一望する市之瀬台地の先端部、甲府盆地から見上げると一番目立つ場所にある物見塚古墳がある。全長約48mの前方後円墳で、前方部がやや短く墓石が揃えられている。釜無川右岸で最大目立つ古墳の古墳で、4世紀末～5世紀初期の築造とみられる。墳形から、当時の周辺地域に畿内のヤマト王権と関りのある支配者がすでに存在していたことがわかる。



黒玉(左2個)、白玉(右12個) 後円部の墳頂からは玉器や磨製石器等多数出土している。

⑤ 梅道遺跡 (現辨物師屋鉄橋)



縄文時代後期初期の竝穴式住居。石を敷いたり並べて囲んだりしたもので、その様子が良好に残った数少ない例。

⑦ 曾根遺跡 (現下市下市之瀬上宮地蔵)



縄文時代中期～古墳時代初期を中心とした複合遺跡。縄文時代中期後半の平面形が六角形をした住居跡は貴重な発見。

⑧ 北原C遺跡 (現丸鹿農道)



市之瀬台地の北側縁辺部の下、扇状地に立地する。約4500年前の縄文時代中期のムラ跡。土器や陶の付いた土器、動物骨がたつた土器などが多数出土した。

⑨ 古屋敷遺跡 (現伝馬敷遺跡・現澤在型市民農園)



縄文時代中期の環状集落。澤在型市民農園(クライン・ガルトン)の地中には現在も遺跡が保存されている。

遺跡で散歩

vol.2 ver.3
MINAMI-ALPS CITY



ふるさとの歴史を歩もう
眺望の大遺跡群
市之瀬台地を歩く

市之瀬台地の周辺には古墳や古墳跡もたくさんある。歴史が語りかけるように、ぜひお立ち寄りください。



眺望の大遺跡群 「市之瀬台地」を歩く

④ 棚田の景観



漆川の周辺や中野の一帯には谷地形的なうまく活用し石積みで区切られた棚田の景観が広がる。

⑤ 妙了寺



裏身延などとも称される日蓮宗の古刹。昭和24年の大火から免れた経堂および輪藏が市の文化財に指定されている。

⑥ 椿城跡(上野城跡)



小笠原長満の孫上野盛長の築城といわれ、後に大井氏が入城したと伝わる。城内には五輪塔群が点在する。

⑦ 上ノ東古墳



精城跡から物見塚古墳へと続く道の途中にひっそりと佇む円墳。5世紀代とみられるが詳細は不明。測量調査時に勾玉が発見されている。

⑧ 物見塚古墳



釜黒川以西地域最大で最古の古墳。この地域で保存する前方後円墳は唯一。

市之瀬台地を望む



南北4km、東西2.5kmの規模で、上市之瀬を縦に扇形をした台地。扇状地とは比高差100m以上を測る。

⑩ 鋳物師屋遺跡



世界中の博物館で紹介された日本縄文文化の扉。重要文化財に指定された205点は全て「ふるさと文化伝承館」に展示されている。

⑪ 伝嗣院大日如来坐像



「おでいっちゃん」との愛称で親しまれている石造 仏は古墳に鎮座している。

台地の上には2万年以上も前から人々が暮らしてきている。台地の下の扇状地にも、縄文時代中期(約5000年前)から大きなうづがなかったことも分かったんだよ。

■ 巨摩山地
■ 市之瀬台地
■ 扇状地
● 古墳

⑨ 塚原上村古墳



古くから「大西のおかま」と呼ばれていた。横穴式石室が露出した後期古墳。

⑫ 伝嗣院



夜的美しさで有名な古刹は、台地の上から人々の暮らしを見守り続けてきた。境内や周辺には石造物が多いのも見所。

●コースあんない 六科丘古墳～平岡あやめが丘団地/バス停まで 距離約7.7km / 移動時間:約2時間

- ① 空明庵あやめが丘団地/バス停まで 徒歩2分 0.2 km
- ② 六科丘古墳 徒歩9分 0.7 km
- ③ 長田口遺跡(重要文化財) 徒歩1分 0.1 km
- ④ 棚田の景観(白土の湯) 徒歩10分 0.7 km
- ⑤ 了寺 徒歩7分 0.6 km
- ⑥ 椿城跡(上野城跡) 徒歩6分 0.5 km
- ⑦ 上ノ東古墳 徒歩5分 0.4 km
- ⑧ 物見塚古墳 徒歩11分 0.9 km
- ⑨ 塚原上村古墳 徒歩7分 0.6 km
- ⑩ 鋳物師屋遺跡(下野市歴史博物館) 徒歩40分 5分 2.7 km
- ⑪ 伝嗣院大日如来坐像(重要文化財) 徒歩3分 0.3 km
- ⑫ 伝 嗣 院 徒歩13分 1.0 km
- ⑬ 六車あやめが丘団地



古く台地の先端には、縄文らしの古い礎石を繋ぎ合わせたかのように、川を挟んでお祭さん両古墳が並んでいるんだよ。台地の下には、(新築)について東原の円墳がたくさん造られたんだって。

市之瀬台地には縄文時代の古い集落跡が点在するよ。